

平成 27 年 度

事業実績報告書

学校法人 総持学園

目 次

建学の精神	1
学校法人総持学園の構成	2
沿革	3
学校法人総持学園事務組織図	4
I. 法人の概要	
1. 設置する学校・学部・学科・入学定員・学生数等	5
2. 教職員数	6
3. 役員	6
4. 評議員	6
II. 平成27年度 事業実績の概要	
大学・短大部	
1. 学生の安定的確保	7
2. 情報公開と広報活動	7
3. 教学マネジメント改革プロジェクトの推進	7
4. 学校経営のガバナンス強化	7
5. 学園の施設設備総合整備事業の計画的実施	8
6. IR、ICTの推進	8
7. 学生支援活動	8
8. 危機管理	8
9. 附属病院	8
中学・高等学校	
1. 施設・設備の整備	8
2. 生徒募集	8
3. 教育・厚生	8
4. 危機管理	9
5. 管理部門	9
幼稚園	
1. 三松幼稚園創立60周年記念事業の実施	9
2. 園児募集	9
3. 教育	9
4. 保護者支援	9
5. 危機管理	9
◎ 寄附金募集状況	9
III. 財務の概要	9
1. 平成24～27年度決算資金収支推移表	10
2. 平成24～27年度決算消費収支・事業活動収支推移表	11
3. 平成24～27年度決算貸借対照表推移表	12

建学の精神

本学は、仏教、とくに禅の教えにもとづいて、円満な人格の形成と人類社会に対する感謝・報恩の実践をもって建学の精神としています。この精神を、本学の創設に深くかかわられた中根環堂先生は、

だい がく えん じょう ほう おん ぎょう じ
大 覚 円 成 報 恩 行 持

の二句八字をもって示されました。これを分かりやすく表現すれば、

～ 感謝を忘れず 真人となる ～

あるいは、

～ 感謝のころ 育んで いのち輝く 人となる ～

となります。

人類は、みずからの「知」によって優れた技術を生み出し、物質的繁栄をもたらしました。しかし、その一方で、他者に対する思いやりの心や、広く社会のために尽くそうとする高邁な精神を見失いがちになりました。さらに、現在は、自然破壊を進めるなどのことによって、地球そのものの存続すら懸念されるほどになっています。

私たちは、この点を深く反省して、人として生をうけたことに感謝し、自然との「共生」と相互の「共成」に努めなければなりません。

本学で学ぶ皆さんが、優れた知恵と豊かな心を具える人間として、明るい未来の創造に貢献できる存在へと成長していってくれることを、心から期待します。

【 学校法人総持学園の構成 】

鶴見大学大学院

文学研究科

日本文学専攻 博士課程（前期・後期）

英米文学専攻 博士課程（前期・後期）

文化財学専攻 博士課程（前期・後期）

歯学研究科

歯学専攻 博士課程

鶴見大学

文学部

日本文学科

英語英米文学科

文化財学科

ドキュメンテーション学科

歯学部

歯学科

鶴見大学短期大学部

保育科

歯科衛生科

専攻科

保育専攻

福祉専攻

鶴見大学附属高等学校

鶴見大学附属中学校

鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園

《大学の機関》

図書館

鶴見大学歯学部附属病院

仏教文化研究所

国際交流センター

先制医療研究センター

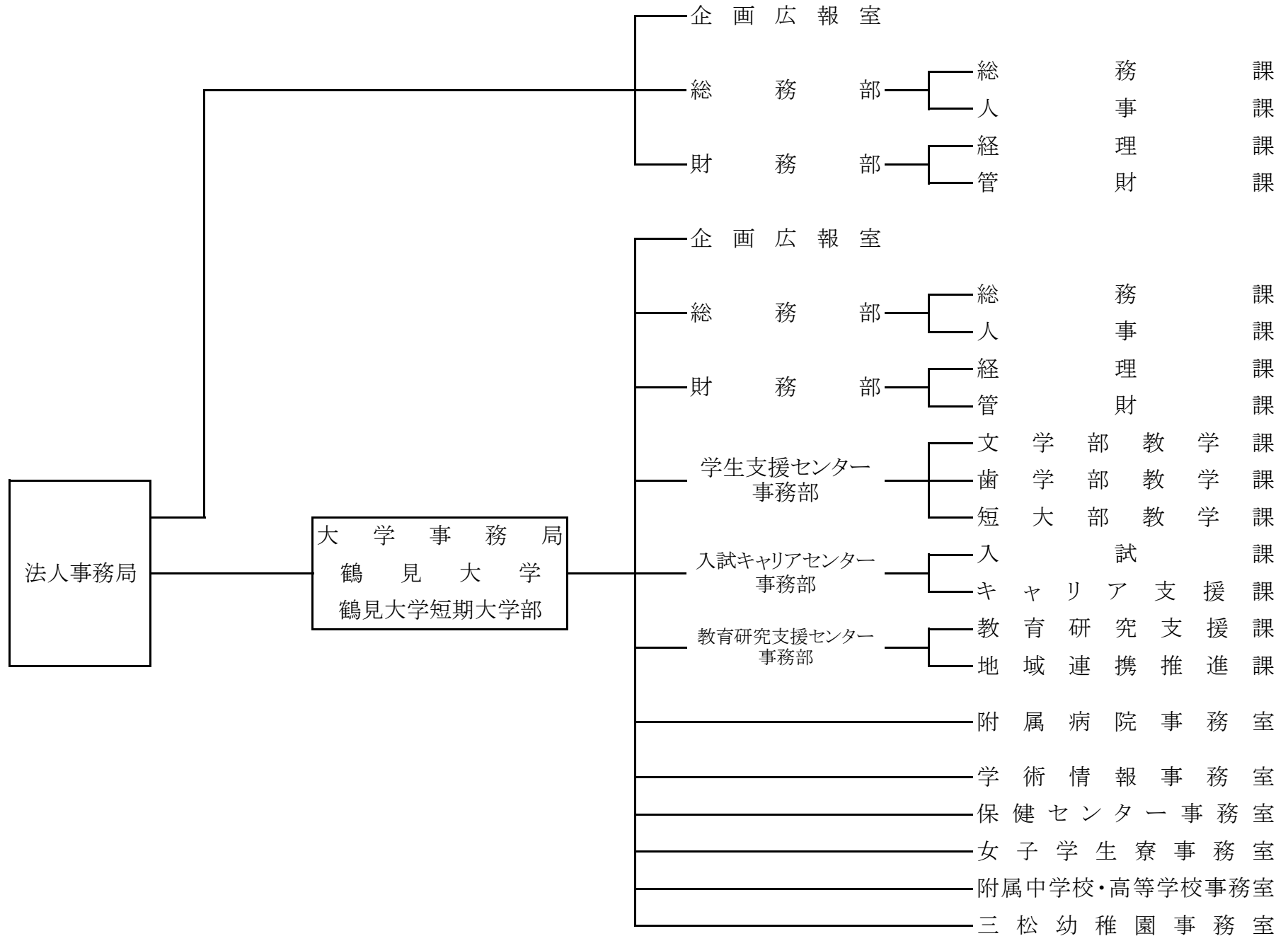
保健センター

女子学生寮

沿 革

大正13年	4月21日	横浜市中区大岡町總持会館に於いて、光華女学校を開設
大正14年	2月20日	曹洞宗大本山總持寺開祖常済大師600回大遠忌記念事業として鶴見高等女学校設立
昭和19年	1月12日	財団法人總持学園設立
昭和26年	3月10日	学校法人總持学園に組織変更認可
昭和28年	4月1日	鶴見女子短期大学開設（国文科）
昭和31年	4月1日	鶴見女子短期大学幼稚園教員養成所並びに三松幼稚園開設
昭和37年	4月1日	鶴見女子短期大学に保育科及び保健科開設
昭和38年	4月1日	鶴見女子大学開設（文学部：日本文学科・英米文学科）
昭和45年	4月1日	常済大師650回大遠忌記念事業として鶴見女子大学に歯学部を増設
昭和48年	4月1日	鶴見女子大学を鶴見大学と名称変更、歯学部を男女共学 鶴見女子大学短期大学部を鶴見大学女子短期大学部と名称変更
昭和52年	4月1日	鶴見大学大学院歯学研究科開設
昭和63年	4月1日	鶴見大学女子短期大学部保健科を歯科衛生科と名称変更
平成6年	4月1日	鶴見大学大学院文学研究科開設
平成7年	4月1日	鶴見大学女子短期大学部専攻科開設
平成10年	4月1日	鶴見大学文学部に文化財学科を増設 鶴見大学文学部男女共学
平成11年	4月1日	鶴見大学女子短期大学部を鶴見大学短期大学部と名称変更
平成14年	4月1日	鶴見大学文学部英米文学科を英語英米文学科と名称変更
平成15年	4月1日	鶴見大学短期大学部歯科衛生科を2年制から3年制に移行
平成16年	4月1日	鶴見大学文学部にドキュメンテーション学科を増設
平成19年	4月1日	鶴見女子高等学校・中学校を鶴見大学附属鶴見女子高等学校・中学校と名称変更
平成20年	3月31日	鶴見大学短期大学部国文科廃止
平成20年	4月1日	鶴見大学附属鶴見女子高等学校・中学校を鶴見大学附属鶴見高等学校・中学校と名称変更 鶴見大学附属鶴見高等学校・中学校男女共学
平成23年	4月17日	江川辰三 学園主就任
平成23年	7月1日	乙川暎元 理事長就任
平成26年	4月1日	伊藤克子 学長就任 学校法人總持学園創立90周年を迎えた

学校法人 総持学園事務組織図



I. 法人の概要

1. 設置する学校・学部・学科・入学定員・学生数等

(平成27年5月1日現在)

学 校 名	学 部 ・ 学 科 名 等	入学定員 (a)	入学者数 (b)	$\frac{(b)}{(a)}$	収容定員 (c)	現 員 (d)	$\frac{(d)}{(c)}$
鶴 見 大 学	大 学 院	人	人		人	人	
	文学研究科 日本文学専攻・博士課程前期	6	3	0.50	12	8	0.67
	・博士課程後期	3	1	0.33	9	2	0.22
	英米文学専攻・博士課程前期	6	1	0.17	12	3	0.25
	・博士課程後期	3	1	0.33	9	3	0.33
	文化財学専攻・博士課程前期	4	2	0.50	8	5	0.63
	・博士課程後期	2	0	0.00	6	5	0.83
	文学研究科 小計	24	8	0.33	56	26	0.46
	歯学研究科 歯学専攻 ・博士課程	18	14	0.78	72	58	0.81
	大 学 院 計	42	22	0.52	128	84	0.66
	文 学 部						
	日本文学科	90	145	1.61	360	439	1.22
	英語英米文学科	90	109	1.21	360	376	1.04
	文化財学科	60	79	1.32	240	276	1.15
	ドキュメンテーション学科	60	72	1.20	240	276	1.15
文 学 部 小計	300	405	1.35	1,200	1,367	1.14	
歯 学 部							
歯 学 科	120	117	0.98	800	781	0.98	
大 学 計	420	522	1.24	2,000	2,148	1.07	
鶴見大学短期大学部	保 育 科	200	227	1.14	400	448	1.12
	歯科衛生科	150	186	1.24	450	513	1.14
	短 期 大 学 部 計	350	413	1.18	850	961	1.13
	専 攻 科 保育専攻	20	6	0.30	20	6	0.30
	福祉専攻	40	3	0.08	40	3	0.08
専 攻 科 計	60	9	0.15	60	9	0.15	
鶴見大学附属高等学校	全 日 制 普 通 科	180	239	1.33	540	543	1.01
鶴見大学附属中学校		180	101	0.56	540	314	0.58
鶴見大学短期大学部 附 属 三 松 幼 稚 園		—	—	—	280	291	1.04
合 計		1,232	1,306	1.06	4,398	4,350	0.99

注) 歯学部歯学科の入学定員(a)は、平成24年4月から160人を120人に変更した。

2. 教職員数

(平成27年5月1日現在)

	大 学			短大部	病院	幼稚園	学生寮	計	高中校			合計
	文学部	歯学部	計						高等学校	中学校	計	
専 任 教 員	学長・校長・園長	1		1	(1)		1	2(1)	1	(1)	1(1)	3(2)
	教 授	23	29	52	14			66				66
	准 教 授	13	18	31	11	2		44				44
	講 師	5	46	51	5	5		61				61
	助 教		56	56	2	4		62				62
	助 手		40	40	12	1		53				53
	教 諭						10	10	28	20	48	58
	計	42	189	231	44	12	11	0	298	29	20	49
専 任 職 員	50	63	113	19	102	1	1	236	6	2	8	244
専任教職員合計	92	252	344	63	114	12	1	534	35	22	57	591
兼 務 教 員	112	161	273	72	11			356	18	13	31	387
臨床研修歯科医					63			63				63
合 計	204	413	617	135	188	12	1	953	53	35	88	1,041

注1)学長・校長・園長欄の()は兼務者

3. 役 員

理事長 乙川 暎 元

理事 定数 11～16人 現員 16人

監事 定数 2人 現員 2人

【寄附行為 選任条項】 第6条 第1項

【寄附行為 選任条項】 第7条 第1項

第1号 ①貫首・副貫首 2人

第2号 ②学長・校長 2人

第3号 ③評議員から 1～2人

第4号 ④教職員から 2～4人

第5号 ⑤監院・後堂及び副監院から 2～3人

第6号 ⑥学識経験者から 2～3人

4. 評議員

評議員 定数 23～35人 現員 34人

Ⅱ. 平成27年度 事業実績の概要

平成27年度 主要動向及び重点目標事業の実績

大学・短大部

1. 学生の安定的確保

- ① 学生募集の重要イベント「オープンキャンパス」の更なる工夫・充実
- ② 進学相談会等を活用した受験生への直接接点機会の強化
- ③ 受験者層及び保護者動向の調査・分析
- ④ 出願機会の拡大に向けてWeb出願の導入
- ⑤ 広報重点地域における進学相談会等の強化
- ⑥ 専攻科の募集強化

2. 情報公開と広報活動

- ① 本学のブランディングに繋げる大学紹介パンフレット等の整備
- ② 大学広報誌に関する意識調査の実施
- ③ 交学園のブランド力強化の一環としてキャラクターグッズの拡充
- ④ 国際交流センターによる海外交流事業の発信

3. 教学マネジメント改革プロジェクトの推進

(1) 教育の質的転換

【全学共通】

- ① 「教育の質向上」に資する新たな学修支援サービス「manaba」の運用開始
- ② 高校への教員派遣による出張授業等高大連携の強化
- ③ UD研修会、講演会、報告会等を通じた教育改革への意識啓発

【歯学部】

- ① よりきめ細かな学習指導体制の構築
- ② 国家試験対策として、6年生に対する専任教員・大学院生による個別指導の拡充、Web演習システムの導入、自習室の設置
- ③ 学生出欠管理システムの拡充による出席率の把握による学習指導強化
- ④ 授業評価アンケート実施による教育内容の充実と授業の質向上

【文学部】

- ① 授業評価アンケート結果を活用した教員評価による教育内容の充実
- ② 文化財学科の学外館務実習の充実
- ③ 神奈川県内の大学院の学術交流促進

【短大部】

- ① 卒業生向け教員免許状更新講習の実施
- ② 介護職員初任者研修事業の実施
- ③ 授業アンケート結果を活用した教員表彰の実施

(2) 地域の発展

- ① 横浜市、鶴見区、地元豊岡商店街等、地域社会との連携事業の強化
- ② 生涯学習セミナーや公開講座等の生涯学習事業を通じた地域社会への貢献
- ③ 「ユニコムさがみはら」の活用
- ④ 石川県輪島市との連携事業の展開

(3) 産業界・他大学との連携強化

- ① 外部資金獲得のための研修会開催
- ② 寄附講座の開設
- ③ 受託・共同研究促進を目的とした研究シーズの公開と検索システム構築
- ④ 「かながわ産学公連携推進協議会」等への加入による地域社会との連携強化

(4) グローバル化の推進

- ① 国際交流センターと各学部が連携したグローバル化の促進
- ② 私費海外留学生への支援と海外研修の実施
- ③ TOEIC IPテスト受験料の補助
- ④ 鶴見イングリッシュ・フォーラムの実施

⑤JICAからの委託研修等の交流研修の推進

4. 学校経営のガバナンス強化

①学校教育法改正に基づくガバナンス強化と寄附行為変更による法人ガバナンスの改革
②研究倫理教育の周知徹底による研究者倫理の向上及び公的研究費の管理・監査ガイドライン改訂に伴う体制構築

③学校法人会計基準改正への対応

④附属病院の医療安全管理の強化

5. 学園の施設設備総合整備事業の計画的実施

①獅子ヶ谷グラウンド法面改修工事【503,682千円】

②病院棟改修工事等【71,004千円】

③中高借地の国有地買収事業【281,061千円】

④中高校地の擁壁改修工事【2,734千円】

⑤1号館・4号館ICT教育推進環境整備事業【83,117千円】

6. IR、ICTの推進

学内ネットワーク構築によるIRとICTの全学展開と効果的運用

7. 学生支援活動

①「キャリアガイダンス」、「就職ガイダンス」活用による就職意識・希望率の向上

②「就職ピアサポーター（就職内定者）」、卒業生による相談体制の充実

③「合同企業説明会」等就職支援行事の開催

④キャリア教育（インターンシップ制度、キャリアスキル演習等）の充実

⑤学生支援の一元化、ピアサポート等相談体制の強化

⑥奨学制度の充実

8. 危機管理

①災害対策備蓄用品・非常食等の整備

②安否確認システムの導入

③学生の安全確保、防災マニュアル等による防災教育の徹底

9. 附属病院

地域歯科医師会及び地域医療機関と連携し、三次元医療機関として安全かつ、高度な医療を提供

中学・高等学校

1. 施設・設備の整備

①CAI教室生徒授業用パソコン入替【28,017千円】

②記念講堂舞台吊り物ワイヤー取替工事【9,320千円】

③体育館屋上トップ防水工事【4,698千円】

2. 生徒募集

①ホームページの充実と受験生や在校生保護者に教育活動情報の配信を強化

②学習塾・中学校訪問の拡大や学校見学会への協力、在校生情報の提供等関係を強化

③特定部活動参加希望者の入試受入基準設置と入学後の活動状況の発信

④校内・校外開催の入試イベントの実施と広報活動強化

⑤卒業生への働きかけ強化、曹洞宗宗門関係等と連携した広報・募集活動の継続等

3. 教育・厚生

(1)教育方針の実践

生徒の自立を促し「学力向上」「人間形成」の達成

(2)教育改革

①学力の育成と向上

②人間形成の実践

③国際教育の展開

④生徒の就学支援

⑤教育環境の整備

(3)進路実績の向上

- ①定期的な模試・夏期・冬期・春期講習・講座等及び進学ガイダンスの実施
- ②生徒・保護者対象進路説明会・面談の実施
- ③教員模試分析会・出願指導研究会等の実施
- ④教員の外部研修等への参加を促進し、教育力を強化等

(4) 生徒指導システムの充実

- ①生徒指導部と学年・ステージとの集団指導体制の強化
- ②学校裏サイト監視システムによるインターネット上の有害情報を共有し活用

(5) 自己研鑽・自己評価等の推進

自己評価報告書作成

(6) 双輪会(PTA)との連携強化

- ①双輪会主催「教養講座」、外部講師による講演会等への積極的参加
- ②神奈川県私立中学校・高等学校振興大会への参加による保護者の支援拡大

4. 危機管理

- ①大規模地震対応マニュアルに沿った防災体制の強化
- ②防災訓練・緊急地震放送訓練等の実施徹底
- ③生徒安全登校システムによる緊急連絡体制の充実
- ④横浜市補足的避難場所としての協力等

5. 管理部門

- ①施策体系「クレイン翼プロジェクト」の実施
- ②新人教職員のサポート体制の整備
- ③事務の見直しによる業務の効率化等

幼稚園

1. 三松幼稚園創立60周年記念事業の実施

2. 園児募集

- ①地域に根ざした募集活動の展開
- ②保育室・ホールを使用した課外教室の検討
- ③地域情報の収集と行事や保護者活動を通じた積極的な広報活動

3. 教育

- ①短大部との連携強化
- ②仏教保育の特色を生かした教育内容の充実
- ③地域の小学校や保護者との連携強化、講演会等の開催
- ④統合保育(特別支援教育)への積極的取組みと関連研修参加
- ⑤保護者からの要望に応えた「お泊り保育(年長組)」の実施

4. 保護者支援

- ①「子育て相談会」、「子育てサロン」開催による保護者の育児支援
- ②園長及び外部講師による講演会の開催

5. 危機管理

- ①危機管理マニュアルに沿った防災体制の構築
- ②月1回の避難訓練・年1回の防災訓練(全保護者による幼稚園までの引取り訓練)
- ③鶴見消防署指導の避難訓練を実施し、同時に教職員の初期消火訓練を実施
- ④AEDの作動ランプ確認
- ⑤防災備蓄用品の整備
- ⑥通園バス運行中の災害発生時対応マニュアルの検討

◎寄附金募集状況

- ・鶴見大学教育振興支援寄附金【214件、6,456千円】
- ・鶴見大学附属中学校・高等学校教育支援寄附金【119件、2,120千円】

Ⅲ. 平成27年度 財務の概要

平成27年度から学校法人会計基準一部改正に基づいた会計処理により、各計算書類を作成している。

1. 平成24～27年度決算資金収支推移表

(単位:千円)

区 分	平 成 24 年 度			平 成 25 年 度			平 成 26 年 度		
	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率
学生生徒等納付金収入	6,855,625	17.4%	100.0%	6,811,416	15.4%	99.4%	6,706,282	14.2%	97.8%
手数料収入	71,688	0.2%	100.0%	74,639	0.2%	104.1%	87,543	0.2%	122.1%
寄付金収入	63,148	0.2%	100.0%	57,161	0.1%	90.5%	71,927	0.2%	113.9%
補助金収入	1,626,589	4.1%	100.0%	1,939,720	4.4%	119.3%	1,260,153	2.7%	77.5%
資産運用収入	811,201	2.0%	100.0%	607,330	1.4%	74.9%	607,808	1.3%	74.9%
資産売却収入	4,800,000	12.2%	100.0%	3,077,131	7.0%	64.1%	9,748,759	20.6%	203.1%
事業収入	2,137,156	5.4%	100.0%	2,095,680	4.7%	98.1%	2,096,686	4.4%	98.1%
雑収入	534,875	1.3%	100.0%	513,345	1.2%	96.0%	409,670	0.9%	76.6%
借入金等収入	0	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
前受金収入	1,722,582	4.4%	100.0%	1,482,528	3.3%	86.1%	1,656,842	3.5%	96.2%
その他の収入	2,027,481	5.1%	100.0%	4,234,701	9.6%	208.9%	8,915,815	18.8%	439.7%
資金収入調整勘定	△ 2,885,747	△ 7.3%	100.0%	△ 3,100,136	△ 7.0%	107.4%	△ 2,105,844	△ 4.5%	73.0%
当年度収入合計	17,764,598	45.0%	100.0%	17,793,515	40.3%	100.2%	29,455,641	62.3%	165.8%
前年度繰越支払資金	21,696,675	55.0%	100.0%	26,330,143	59.7%	121.4%	17,859,452	37.7%	82.3%
収入の部合計	39,461,273	100.0%	100.0%	44,123,658	100.0%	111.8%	47,315,093	100.0%	119.9%

人件費支出	6,596,514	16.7%	100.0%	6,374,541	14.4%	96.6%	6,127,934	13.0%	92.9%
教育研究経費支出	2,600,379	6.6%	100.0%	3,058,455	6.9%	117.6%	2,307,463	4.9%	88.7%
管理経費支出	558,447	1.4%	100.0%	574,919	1.3%	102.9%	676,259	1.4%	121.1%
借入金等利息支出	12,699	0.0%	100.0%	10,274	0.0%	80.9%	8,507	0.0%	67.0%
借入金等返済支出	349,972	0.9%	100.0%	349,972	0.8%	100.0%	349,972	0.7%	100.0%
施設関係支出	627,060	1.6%	100.0%	1,551,412	3.5%	247.4%	363,075	0.8%	57.9%
設備関係支出	332,810	0.9%	100.0%	701,631	1.6%	210.8%	367,835	0.8%	110.5%
資産運用支出	1,987,249	5.0%	100.0%	13,526,378	30.7%	680.7%	20,267,566	42.8%	1,019.9%
その他の支出	623,925	1.6%	100.0%	597,046	1.4%	95.7%	512,642	1.1%	82.2%
[予備費]									
資金支出調整勘定	△ 557,925	△ 1.4%	100.0%	△ 480,422	△ 1.1%	86.1%	△ 432,375	△ 0.9%	77.5%
当年度支出合計	13,131,130	33.3%	100.0%	26,264,206	59.5%	200.0%	30,548,878	64.6%	232.6%
次年度繰越支払資金	26,330,143	66.7%	100.0%	17,859,452	40.5%	67.8%	16,766,215	35.4%	63.7%
支出の部合計	39,461,273	100.0%	100.0%	44,123,658	100.0%	111.8%	47,315,093	100.0%	119.9%

(単位:千円)

区 分	平 成 27 年 度		
	決 算	構 成 比	趨 勢 率
学生生徒等納付金収入	7,002,479	20.7%	102.1%
手数料収入	77,301	0.2%	—
寄付金収入	84,940	0.2%	—
補助金収入	1,175,743	3.5%	—
資産売却収入	5,083,175	15.1%	—
付随事業・収益事業収入	2,081,978	6.2%	—
受取利息・配当金収入	536,710	1.6%	—
雑収入	377,646	1.1%	—
借入金等収入	0	0.0%	—
前受金収入	1,470,958	4.4%	—
その他の収入	1,410,765	4.2%	—
資金収入調整勘定	△ 2,329,525	△ 6.9%	—
当年度収入合計	16,972,170	50.3%	95.5%
前年度繰越支払資金	16,766,215	49.7%	77.3%
収入の部合計	33,738,385	100.0%	85.5%

人件費支出	6,212,170	18.4%	94.2%
教育研究経費支出	2,279,454	6.7%	—
管理経費支出	687,489	2.0%	—
借入金等利息支出	6,785	0.0%	—
借入金等返済支出	299,972	0.9%	—
施設関係支出	970,422	2.9%	—
設備関係支出	569,030	1.7%	—
資産運用支出	11,797,869	35.0%	—
その他の支出	527,756	1.6%	—
[予備費]	0	0.0%	—
資金支出調整勘定	△ 248,138	△ 0.7%	—
当年度支出合計	23,102,809	68.5%	175.9%
翌年度繰越支払資金	10,635,576	31.5%	40.4%
支出の部合計	33,738,385	100.0%	85.5%

2. 平成24～27年度決算消費収支・事業活動収支推移表

(単位:千円)

区 分	平 成 24 年 度			平 成 25 年 度			平 成 26 年 度		
	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率
学 生 生 徒 等 納 付 金	6,855,625	55.3%	100.0%	6,811,416	51.3%	99.4%	6,706,282	57.0%	97.8%
手 数 料	71,688	0.6%	100.0%	74,639	0.6%	104.1%	87,543	0.8%	122.1%
寄 付 金	98,103	0.8%	100.0%	89,713	0.7%	91.4%	113,539	1.0%	115.7%
補 助 金	1,626,589	13.1%	100.0%	1,939,720	14.6%	119.3%	1,260,153	10.7%	77.5%
資 産 運 用 収 入	811,201	6.5%	100.0%	607,330	4.6%	74.9%	607,808	5.2%	74.9%
資 産 売 却 差 額	273,150	2.2%	100.0%	1,134,681	8.5%	415.4%	445,004	3.8%	162.9%
事 業 収 入	2,137,156	17.2%	100.0%	2,095,681	15.8%	98.1%	2,096,686	17.8%	98.1%
雑 収 入	534,875	4.3%	100.0%	517,400	3.9%	96.7%	439,390	3.7%	82.1%
帰 属 収 入 合 計	12,408,387	100.0%	100.0%	13,270,580	100.0%	106.9%	11,756,405	100.0%	94.7%
基 本 金 組 入 額	△ 777,326	△ 6.3%	100.0%	△ 1,231,152	△ 9.3%	158.4%	△ 714,426	△ 6.1%	91.9%
消 費 収 入 の 部 合 計	11,631,061	93.7%	100.0%	12,039,428	90.7%	103.5%	11,041,979	93.9%	94.9%

人 件 費	6,457,345	52.0%	100.0%	6,264,579	47.2%	97.0%	6,110,484	52.0%	94.6%
教 育 研 究 経 費	3,708,023	29.9%	100.0%	4,073,803	30.7%	109.9%	3,356,293	28.5%	90.5%
管 理 経 費	687,861	5.6%	100.0%	694,486	5.3%	101.0%	788,393	6.7%	114.6%
借 入 金 等 利 息	12,699	0.1%	100.0%	10,274	0.1%	80.9%	8,507	0.1%	67.0%
資 産 処 分 差 額	65,638	0.5%	100.0%	147,318	1.1%	224.4%	34,810	0.3%	53.0%
徴 収 不 能 引 当 金 繰 入 額 等	29,970	0.2%	100.0%	4,415	0.0%	14.7%	890	0.0%	3.0%
[予 備 費]									
消 費 支 出 の 部 合 計	10,961,536	88.3%	100.0%	11,194,875	84.4%	102.1%	10,299,377	87.6%	94.0%

帰 属 収 支 差 額	1,446,851	11.7%	100.0%	2,075,705	15.6%	143.5%	1,457,028	12.4%	100.7%
消 費 収 支 差 額	669,525	5.4%	100.0%	844,553	6.4%	126.1%	742,602	6.3%	110.9%

翌 年 度 繰 越 消 費 収 支 差 額	3,753,444	30.2%	100.0%	4,597,997	34.6%	122.5%	5,340,599	45.4%	142.3%
-----------------------	-----------	-------	--------	-----------	-------	--------	-----------	-------	--------

(単位:千円)

区 分	平 成 27 年 度		
	決 算	趨 勢 率	
教育活動収支	学生生徒等納付金	7,002,479	—
	手 数 料	77,301	—
	寄 付 金	90,513	—
	経 常 費 等 補 助 金	1,031,079	—
	付 随 事 業 収 入	2,081,978	—
	雑 収 入	380,579	—
	教 育 活 動 収 入 計	10,663,929	—
	人 件 費	6,205,133	—
	教 育 研 究 経 費	3,333,569	—
	管 理 経 費	787,394	—
徴 収 不 能 額 等	4,484	—	
教 育 活 動 支 出 計	10,330,580	—	
教 育 活 動 収 支 差 額	333,349	—	
教育活動外収支	受取利息・配当金	536,333	—
	その他の教育活動外収入	0	—
	教 育 活 動 外 収 入 計	536,333	—
	借入金等利息	6,785	—
その他の教育活動外支出	0	—	
教 育 活 動 外 支 出 計	6,785	—	
教 育 活 動 外 収 支 差 額	529,548	—	
経 常 収 支 差 額	862,897	—	
特別収支	資 産 売 却 差 額	101,685	—
	その他の特別収入	166,560	—
	特 別 収 入 計	268,245	—
	資 産 処 分 差 額	25,935	—
	その他の特別支出	16,258	—
特 別 支 出 計	42,193	—	
特 別 収 支 差 額	226,052	—	
[予 備 費]	0	—	
基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額	1,088,950	—	
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 4,795,480	—	
当 年 度 収 支 差 額	△ 3,706,530	—	
前 年 度 繰 越 収 支 差 額	5,340,599	—	
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	1,634,069	—	

(参考)

事 業 活 動 収 入 計	11,468,507	92.4%
事 業 活 動 支 出 計	10,379,558	94.7%

3. 平成24～27年度 決算貸借対照表推移表

(単位:千円)

区 分	平 成 24 年 度			平 成 25 年 度			平 成 26 年 度		
	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率	決 算	構 成 比	趨 勢 率
固 定 資 産	52,797,912	65.2%	100.0%	62,519,073	76.0%	118.4%	66,021,646	79.1%	125.0%
有 形 固 定 資 産	36,297,041	44.8%	100.0%	37,297,879	45.3%	102.8%	36,874,812	44.2%	101.6%
そ の 他 の 固 定 資 産	16,500,871	20.4%	100.0%	25,221,194	30.7%	152.8%	29,146,834	34.9%	176.6%
流 動 資 産	28,166,204	34.8%	100.0%	19,733,821	24.0%	70.1%	17,435,347	20.9%	61.9%
資 産 の 部 合 計	80,964,116	100.0%	100.0%	82,252,894	100.0%	101.6%	83,456,993	100.0%	103.1%

負 債 の 部 合 計	8,737,480	10.8%	100.0%	7,950,554	9.7%	91.0%	7,697,625	9.2%	88.1%
固 定 負 債	5,921,833	7.3%	100.0%	5,462,929	6.7%	92.3%	5,145,393	6.2%	86.9%
流 動 負 債	2,815,647	3.5%	100.0%	2,487,625	3.0%	88.4%	2,552,232	3.1%	90.6%
基 本 金 の 部 合 計	68,473,191	84.6%	100.0%	69,704,343	84.7%	101.8%	70,418,769	84.4%	102.8%
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	3,753,445	4.6%	100.0%	4,597,997	5.6%	122.5%	5,340,599	6.4%	142.3%
負 債 の 部 ・ 基 本 金 の 部 ・ 消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	80,964,116	100.0%	100.0%	82,252,894	100.0%	101.6%	83,456,993	100.0%	103.1%

(単位:千円)

区 分	平 成 27 年 度		
	決 算	構 成 比	趨 勢 率
固 定 資 産	72,521,460	86.5%	137.4%
有 形 固 定 資 産	37,323,139	44.5%	—
特 定 資 産	21,247,899	25.4%	—
そ の 他 の 固 定 資 産	13,950,422	16.6%	—
流 動 資 産	11,350,647	13.5%	40.3%
資 産 の 部 合 計	83,872,107	100.0%	103.6%

負 債 の 部 合 計	7,023,789	8.4%	80.4%
固 定 負 債	4,838,163	5.8%	—
流 動 負 債	2,185,626	2.6%	—
純 資 産 の 部 合 計	76,848,318	91.6%	—
基 本 金	75,214,249	89.7%	—
繰 越 収 支 差 額	1,634,069	1.9%	—
負 債 の 部 及 び 純 資 産 の 部 合 計	83,872,107	100.0%	103.6%